

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

- 一般質問 : 令和2年8月25日(火)
- 質問人数 : 9人
- 質問時間 : 1人20分
- 質問順位 質問者 () 内は組織団体議会名
 - 1番 比嘉 瑞己 議員 (沖縄県議会)
 - 2番 清水 磨男 議員 (那覇市議会)
 - 3番 又吉 謙一 議員 (浦添市議会)
 - 4番 翁長 雄治 議員 (沖縄県議会)
 - 5番 野原 嘉孝 議員 (那覇市議会)
 - 6番 当山 勝利 議員 (沖縄県議会)
 - 7番 又吉 正信 議員 (浦添市議会)
 - 8番 仲村 家治 議員 (沖縄県議会)
 - 9番 奥間 亮 議員 (那覇市議会)
- 議員別一般質問通告書
別添のとおり

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
1	20分	比嘉 瑞己	沖縄県 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 新型コロナによる国際クルーズへの影響について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の教訓は何か(2) 世界的な感染拡大によるクルーズ船寄港への影響を問う(3) コロナ後を見据えて、「国際クルーズ拠点形成計画」も見直しが必要ではないか <p>2. 国際物流拠点としての機能強化について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 国際物流拠点として那覇港が目指す姿は何か(2) 那覇港取扱貨物量の推移と課題について(3) 総合物流センターの実績と課題について<ul style="list-style-type: none">ア 集貨についてイ 創貨について <p>3. 移設協議会について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 軍港移設について、報道では「8月上旬、防衛局が3者と那覇港管理組合へ『北側』案で進める方針を提示」したとあるが経緯を問う				

(2) 民港としての那覇港の発展を目指すことが那覇港管理組合の使命である。

管理者の見解を問う

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
2	20分	清水 磨男	那覇市 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 新型コロナウイルス対策</p> <ul style="list-style-type: none">(1) これまでの対応状況と今後の課題について(2) 離島航路、県外航路での人流への対策について(3) クルーズターミナルにおけるPCR検査について <p>2. クルーズ船</p> <ul style="list-style-type: none">(1) キャンセル状況と、これからの予約状況について(2) 第二クルーズバースの進捗と今後の状況について <p>3. 港湾計画の改定</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 現状と今後のスケジュールについて(2) 物流の状況と主要な取り扱い物について <p>4. 那覇港管理組合設立との関連</p> <p>浦添市が事業主体となる区域について</p>				

5. 施設の管理

- (1) 小舟溜りの増設について
- (2) うみそら公園の駐車スペースについて
- (3) 農地としての利活用について

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
3	20分	又吉 謙一	浦添市 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 浦添ふ頭地区の計画改訂について</p> <p>(1) 浦添ふ頭地区調整検討会議及び那覇港管理組合構成団体調整会議について</p> <p>(2) 県知事、那覇市長、浦添市長の3者会談の内容について</p> <p>2. 那覇港輸出貨物増大促進事業の取り組み状況について</p>				

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
4	20分	翁長 雄治	沖縄県 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
1. 那覇軍港移設について変遷について伺う				
2. クルーズ船寄港について以下伺う				
(1) クルーズ船寄港の課題について伺う				
(2) クルーズ船観光客の目的地について伺う。				
(3) クルーズ船観光客の下船後の移動手段と所要時間について伺う				
3. 那覇港みなとまちづくりマスタープランについて以下伺う				
(1) ウォーターフロント整備についての進捗と課題について伺う				
(2) マスタープラン策定の際の全体的な配慮の中で施設整備の中で環境に 対する配慮について、本組合の対応を伺う				
(3) 換気塔の役割と活用について伺う				
4. とまりん発着の離島便について、新型コロナウイルス水際対策を伺う				

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
5	20分	野原 嘉孝	那覇市 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 那覇軍港の浦添移設について 合意に向けた協議の現状と今後のスケジュールについて伺う</p> <p>2. 那覇港管理組合の本年度の事業と収支改善について (1) コロナ禍における事業の進捗状況と収支の変動について伺う (2) 収支改善に向けてどのような取り組みを行っているのか伺う</p> <p>3. クルーズ船受け入れ事業について (1) クルーズ船が受け入れられない状態が続いているがその影響について実態と見解を伺う。 (2) 第2クルーズバース事業の状況と計画の見通しについて伺う</p> <p>4. 沖縄船員会館について (1) 船員会館と本組合のつながりについて関係性と経緯を伺う (2) 船員会館の事業目的についてどのように理解しているのか本組合として の見解を伺う (3) 今年度より借地料を増額する通知を出したと聞いているがその背景と根</p>				

拠を伺う

5. 泊港北岸の管理運営について

- (1) 土地・建物の管理と運用状況について伺う
- (2) 老朽化した建物はどのように対応していくのか伺う
- (3) 総合ビルを建設して賃貸運営していただくことができないか伺う

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
6	20分	当山 勝利	沖縄県 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 那覇港の物流について</p> <p>(1) 輸移出入、輸出入、移出入それぞれの推移について伺う。</p> <p>(2) 輸移出入量増の主要因となっている品種は何か伺う。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 外貨における検疫体制について伺う。</p> <p>(2) 国内貨物船において感染疑いのある乗組員がいる場合の対応について伺う。</p> <p>(3) 港湾作業員が使用するマスク、防護服等の支援について伺う。</p> <p>3. なうら橋周辺の渋滞解消対策について伺う。</p> <p>4. 那覇港の中長期的な展望について</p> <p>(1) 新港ふ頭地区の整備計画について伺う。</p> <p>(2) 国際物流プロジェクトについて伺う。</p> <p>(3) 浦添ふ頭地区調整検討会議の進捗状況について伺う。</p> <p>(4) 「民港の形状の作成にあたっての考え方」について伺う。</p>				

- (5) 那覇港管理組合構成団体調整会議での方向性について伺う。
- (6) 那覇軍港浦添移設の位置について、防衛より伝えられた事に対する所見と組合側としての対応について伺う。

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
7	20分	又吉 正信	浦添市 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
1. 那覇港港湾計画改定について				
2. 浦添市派遣の課長級職員の身分について				
3. クルーズ船について				

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
8	20分	仲村 家治	沖縄県 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 8月18日の沖縄県・那覇市・浦添市の三者会談し浦添市長が「北側案」を受け入れると表明した。 まさしく「苦渋の決断」だと思います。 今後は、那覇港管理組合を支え、具体的な議論がなされると考える。管理者の考えを問う。</p> <p>2. 昨年10月に発足した「浦添ふ頭地区調整検討会議」で本年度中に導き出すことを目標に事務的、技術的に議論を進めている。今年度予定している進捗状況を問う。</p> <p>3. 7月21日に合意した「浦添ふ頭地区調整検討会議」の内容についてお答え下さい。</p> <p>4. 去る8月13日の「那覇港管理組合構成団体調整会議」に諮ることになっていたが延期になったと聞いている。その理由をお答え下さい。</p>				

5. 令和元年11月22日「第1回那覇港管理組合構成団体調整会議」で取り決められた項目をお答え下さい。

一般質問通告表

令和2年第3回那覇港管理組合議会（8月定例会）

【8月25日(火)】

順位	時間	氏名	組織団体	答弁を求める者
9	20分	奥間 亮	那覇市 議会	管理者 副管理者 参事監、担当部長
質 問 要 旨				
<p>1. 新型コロナウイルス感染拡大に関する各種対策について以下問う。</p> <p>(1) 那覇港管理組合の施設における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について</p> <p>(2) 離島の安心安全を守る取り組みと経済観光支援が不十分ではないか。那覇港管理組合として実施できる取り組みを一層強化すべきである。見解を問う</p> <p>(3) コロナ禍における那覇港管理組合の各施設等の借主や使用者に対する、いわゆる事務所家賃や係留料金、占用料金等の支払いの「猶予」ではなく「減免」を検討したか</p> <p>(4) マリン・レジャー関連事業者に対する支援は検討したか</p> <p>2. 大型クルーズ船の受け入れについて コロナ禍におけるクルーズ船の寄港に関し、現状と課題、今後の取り組みを問う。</p> <p>3. 新基地建設と言われる那覇軍港の浦添移設(那覇港湾施設移設)に関して以下問う。</p>				

(1) 平成30年那覇港管理組合議会11月定例会において、当時、山川典二議員から「米軍普天間飛行場の代替施設の辺野古移設は、50年以上前から存在する米軍基地のキャンプ・シュワブの沿岸部で埋め立てる計画でありまして、決してこれは新基地の建設ではないというふうに、個人的には考えております。一方で、那覇軍港の代替施設、浦添移設につきましては、新たに米軍の新基地が建設されるということに多くの県民・市民も疑問を持っておりますので、ここで明確にしたほうがいいと思いますのでお聞きします。那覇軍港の浦添移設は、新基地建設ではないかどうか、管理者の見解を伺います。」

との質問に対する答弁において、玉城デニー管理者は、

「私考えますに、普天間の代替施設である辺野古の新基地建設と那覇港の移設に関する計画は、切り離して考えるべきものであるというふうに思っております。那覇港の移設については、この間、港湾内の整理であるという元浦添市長の発言にもありますとおり協議が進められているというふうに思料いたします。しかし、普天間の代替施設である辺野古の基地建設については、これまでにない係留護岸などの整備、あるいは弾薬搭載エリアなど、従来の普天間にはなかった機能が付加される形での強化建設計画になっているということは、議員ご案内のとおりだと思います。ですから、私は、その辺野古への普天間の移設計画とこの那覇港の計画については、やはり切り分けて考えるべき課題であるというふうに思っております。以上です。」との発言があった。この答弁のうち「普天間の代替施設である辺野古の基地建設については、これまでにない係留護岸などの整備、あるいは弾薬搭載エリアなど、従来の普天間にはなかった機能が付加される形での強化建設計画になっている」との管理者の見解の根拠と「那覇軍港の浦添移設は、新基地建設ではなく港湾内の整理である」との管理者の見解の根拠について、またこれら根拠の整合性について

(2) 上記の山川典二議員の質問に対する答弁の認識は、現時点においても変更はないか

4. 港湾の規模や機能について以下問う。

(1) 平成 30 年那覇港管理組合議会 11 月定例会の渡久地修議員から「新しいところに移ったら、一番深いところで 20m あるわけですよね。だから、そこにはこの米軍の空母とか強襲揚陸艦が入港できるということですよ。ね。」との質問に対する答弁では「実際港の形がどうかとか、その辺はちよっとまだ決まってないことでございますけれども、水深の問題だけ言えばそういうことになるかと思えます。」という見解が示されているが、現在的那覇港湾施設の水深と、回頭できる船の最大の全長は約何メートルか。また、浦添に移設された場合(北側に近い現行の代替施設の位置)の水深と、回頭できる船の最大の全長は約何メートルか。

(2) 平成 30 年那覇港管理組合議会 11 月定例会において私の発言で「強襲揚陸艦とか原子力空母が接岸できるようになるというような指摘があるわけですよ。基地強化につながると断言している人もいるわけなんですね。玉城管理者を支援している人の中には。玉城管理者は、これは基地の強化につながると思っているんですか。」と質問したところ玉城デニー管理者は「具体的な水深でありますとか、あるいは回頭範囲であるというふうな一般論の中では、どのように考えても一般論としてはお答えできるのではないかと思います。」と答弁しているが、その真意は何か

5. 「那覇港湾施設移設に関する協議会」における考え方について以下問う。

平成 30 年那覇港管理組合議会 11 月定例会において渡久地修議員から「私の立場はしっかりと当初の原点に戻って、移設なしの返還、これは求めるべきだと思っているんですけども、そういったことも含めてしっかり聞く耳を持って議論していただきたいと思うんですが、その辺、管理者はどうですか。」との質問に対し玉城

デニー管理者は「はい。おっしゃる点も含めて、この議会の中でしっかり議論をしていきたいと思います。」と答弁しているが、その真意は何か

6. 今月 18 日の三者会談(那覇港湾施設移設について三首長の会談)に関して以下問う。

- (1) 会談内容の詳細について
- (2) 北側案の受け入れを表明した浦添市の判断を、那覇港管理組合はどう考えているか
- (3) 現時点でそれぞれの三母体からどのような認識が示されたか

7. 県の観光政策との連動について

県は「質の高い沖縄観光（滞在日数、消費単価、リピーター化等）を実現することが沖縄観光の持続的な発展に不可欠である」旨の方針で行政としての取り組みを進めているが、那覇港管理組合も「質の高い沖縄観光を実現したい」という意思があるか。その意思があるとすれば、那覇港管理組合のどのような業務と事業において「質の高い沖縄観光の実現」に寄与しているのか、考えられる業務と事業を全て示して頂きたい。

8. PFI、施設の有効活用について

那覇港管理組合における PFI、施設の有効活用等の取り組みをさらに加速化すべきである。今後の取り組みについて問う。

